中能登町復興まちづくりニュース



令和7年2月27日 発行:中能登町震災復興対策室

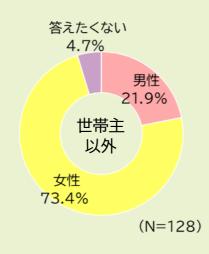
アンケート調査結果をご報告します

年末から年始にかけて、町内の全世帯を対象に「中能登町復旧・復興プラン(案)に関するアンケート |調査|を実施いたしました。アンケート配布数6.189 通に対し、1.038 通のご回答をいただきました。 みなさま、本調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

頂戴したご意見を踏まえ、中能登町復旧・復興プラン(案)を修正し、3月3日より、中能登町ホームペ ージにてパブリックコメントを募集いたします。本プランをより良いものとするため、皆様のご意見を お寄せください。

● 性別

答えたくない その他 0.2% 1.6% 女性 丰帯世 30.7% 男性 67.5% (N=895) ※ N=有効回答数



- 年齢

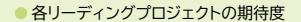
10歳代 20歳代 _0.8%___30歳代 0.3% 80歳以上 4.1% 13.5% 40歳代 10.8% 50歳代 13.5% 70歳代 34.0% 60歳代 23.1%

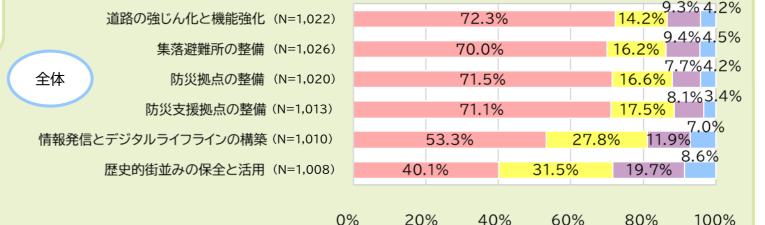
(N=1.025)

発災時の居住地区(小学校区)









20%

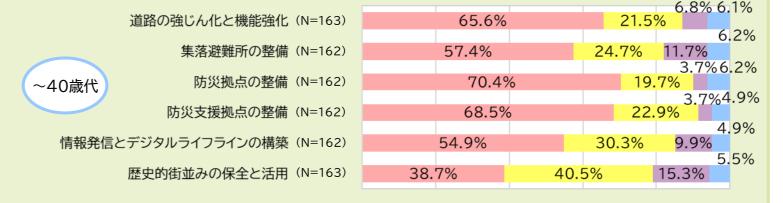
40%

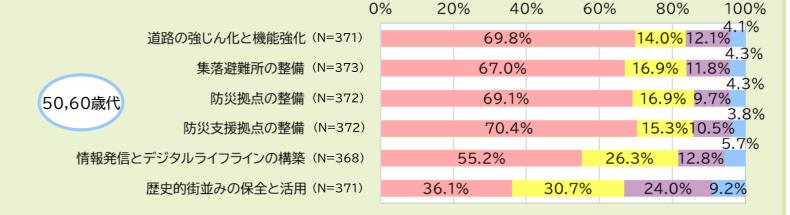
60%

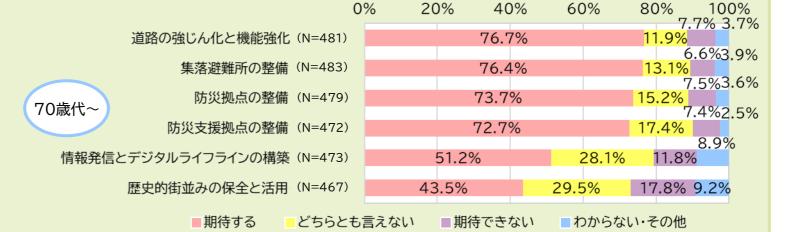
80%

100%

0%

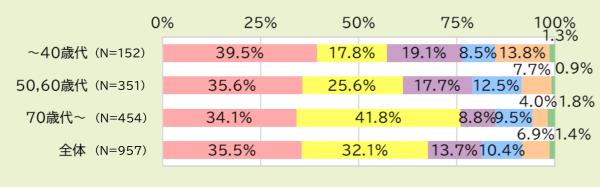






アンケート調査結果をご報告します

最も重要と考えるリーディングプロジェクト(1つ選択)と、最も重要と考えた理由(抜粋)



- 道路の強じん化と機能強化
- ■防災拠点の整備
- ■防災支援拠点の整備
- 情報発信とデジタルライフラインの構築 歴史的街並みの保全と活用

「道路の強じん化と機能強化」が重要と答えた人



- ・道路が寸断されると、避難所へ行けない、緊急車両が入れない、 物資が搬入できない等、最優先課題への対応ができなくなる (60代男件)
- ・渋滞に遭遇しないでスムーズな避難を出来ることが重要 (70代男性)

集落避難所の整備

- ・急病人の緊急搬送等が出来なくなってしまえば人命が失われる ことに繋がる(40代女性)
- ・志賀原子力発電所が被災した場合の避難経路確保(40代女性)

「集落避難所の整備」が重要と答えた人



- ・避難者同士は知り合いであり、精神的に安心(60代男性)
- ・高齢化が進み、移動困難者が多くなるため、一番近い集落避難所 が重要となってくる(70代女性)
- ・避難先である集落避難所の耐震化、駐車スペースの拡大などが 必要(60代男性)
- ・地区の住民で主体的に運営すれば良いと思う(50代男性)

「防災拠点の整備」が重要と答えた人



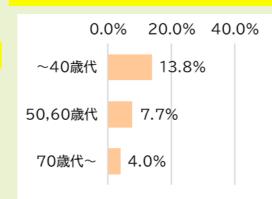
- ・断水・トイレ問題・停電に対応できることが重要である(60代男性)
- ・1ヶ月以上、避難出来る体制を常に整備しておく(70代男性)
- ・拠点を中心として、情報を集約、発信体制の構築(70代男性)
- ・多様な避難者(高齢者、障がい者、外国人、ペット同伴者)のニーズ に対応し、安心して避難できる場所にしてほしい(50代男性)
- ・避難所の設備や物資の充実(70代女性)

「防災支援拠点の整備」が重要と答えた人



- ・迅速でスムーズな拠点と拠点の連携、情報の集約が大事 (60代男件)
- ・支援物資が確保しやすい環境の整備、町民に支援が行きわたる 体制が必要(30代女性)
- ・防災拠点と密に連携した災害対応が必要(70代男性)
- ・防災拠点だけではカバーしきれないと思うから(50代男性)
- ・地域の特色を考えた拠点整備が必要と思うから(70代男性)

「情報発信とデジタルライフラインの構築」が重要と答えた人



- ・備蓄などは、個人でも、ある程度出来るが、情報の発信や共有は、 個人以外に頼るしかなかったから(40代男性)
- ・インターネットが使えない高齢者は、情報入手方法が新聞やテレビ のため、対応が遅れてしまうため(80代女性)
- ・防災無線ではなく携帯メールに情報を発信するシステムを構築し てほしい(60代男性)

「歴史的街並みの保全と活用」が重要と答えた人



- ・昔の様式の家は建てなくなったが、街並みは残してほしい (70代女性)
- ・中能登町の歴史的街並みは、移住者拡大のための、PR 材料 になる(70代男件)
- ・なくなってからでは手遅れであり、今残す必要がある(80代男性)
- ・子どもの頃からの風景が失われている(60代男性)
- ・空家が増えていくことはもったいない(30代男性)

※グラフは、年齢層ごとに、各リーディングが最も重要と回答した人の割合を算出

年齢層ごとの回答者数 ~40歳代:152 人 50,60 歳代:351 人 70 歳代~:454 人

みなさまのご意見をお聞かせください

3月3日より、「中能登町復旧・復興プラン(案)」に対するパブリックコメントを募集します。アンケート に引き続いてのご意見募集となりますが、趣旨をご理解の上、ご協力いただきますようお願い申し上 げます。

《お問い合わせは》 中能登町 総務課 震災復興対策室

電話:0767-72-3934 メール:fukkou@town.nakanoto.ishikawa.jp

住所: 〒929-1692 中能登町能登部下 91 部 23 番地 (行政サービス庁舎)